

東のまちへ公民館／観光とついで鶴山城跡と、城南地区の整備

みどりの会 西野修平



質問 ↓ 東のまちへ公民館を建設との説明を三つの連合町内会にされたが、意見が分かれている。きちんと説明を。観光面で城下の都計街路の整備、パスの進入路と駐車場の確保は。また、

鶴山城跡の石垣の復元、動物園の撤去そして文化遺跡の発掘調査と保存は。

回答 ↓ 城東・林田・東津山の市街地東部地区を公民館空白地域と認識し、公民館を設置し、地域の生涯学習の拠点として、人が集い地域が広がる場所として、地元関係者と十分協議をし、全力で進めたい。NHKの土地をさくらまつりの期間、駐車場にと交渉予定。鶴山城跡は平成二十五年までに動物園を撤去し、昔ながらの景観の復元を目指し、樹木を伐採撤去し、整備する。桜の植栽は支障のない所で文化庁の許可で行う。

グリーンヒルズの活用を！

みどりの会 佐々木裕子



質問 ↓ 市長は所信表明で「グラスハウスの無償譲渡を受け、今後は健康づくり、観光資源として、さらに活用できるよう検討を進めます」と言われたが、どのような内容をイメージし、

いつまでに検討するのか。

回答 ↓ 市民が笑顔で明るく健康で、津山の活動が活発になる。そんな姿を思っている。少し時間をかけて、じっくり検討する必要がある。

質問 ↓ 来年四月には公園全体が県から譲渡されるので検討は急がれるのでは。現在、レストランが閉店しているが、閉店の経緯と今後の内容は。

回答 ↓ 検討の時期は迫っている。閉店は消費活動の落ち込みが原因ではないかと考える。現在、出店者を募集しており、地域振興、観光振興につながる経営を期待している。

市長の政治姿勢、公約

庄司勝義



質問 ↓ 農業試験場廃止の件について。回答 ↓ 北部支場は本年三月で廃止され、一部農地は県から借り、農業法人に貸し付けて管理。地元は安全安心な試験農場等、将来の希望があり、今後の利活用は地元代表者ら十四人の

委員会ですらに検討し、本年九月を目途に県に利用計画を提出。県には無償譲渡を粘り強く要望していく。

質問 ↓ 市道拡幅についての考えで、大谷踏切、旧久米町宮尾、福本踏切は建設省都街発等第五十八号の踏切道の拡幅に係る指針で事故の前に事業着手できないか。回答 ↓ 市内に四箇所対象となる踏切はある。踏切道の幅員が狭く拡幅が必要。大谷踏切はその一箇所、国道五十三号と都市計画道路院庄横山線をつなぐ市道の通学路で時間帯により安全確保が厳しい状態。平成二十五年工事を完了を予定。他の踏切もJＲと協議を行う。

土砂災害警戒区域六百箇所に

みどりの会 川崎修



質問 ↓ 津山市における土砂災害警戒区域の指定状況は。回答 ↓ 今年四月現在、三百一十一箇所・地すべり地区が四箇所であるが、市全体の調査には五〜六年を要し、最終的に六百箇所程度と認識している。

質問 ↓ 観測体制はどうなっているのか。回答 ↓ 気象庁の様々な情報により防災対策に取り組んでいる。市独自の観測体制については、専門家等の意見を聞いて研究していく。

質問 ↓ 気象観測技術の目覚ましい進歩等から、予測体制の強化の方向への整備を要望する。質問 ↓ 森林再生基金事業と市有林の整備を一体的に取り組んでほしい。回答 ↓ 民有林・市有林を一体的に取り組み、災害に強い森林づくりのモデルケースとなるような整備計画で取り組む。